

參考資料

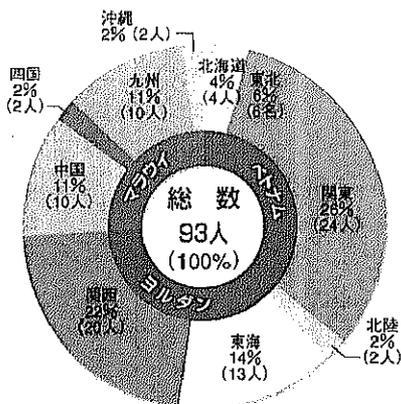


1 募集概要

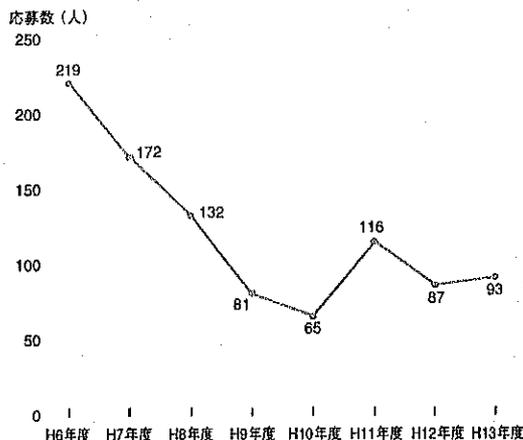
■機関別応募状況

募集期間：平成13年1月28日～5月10日

応募総数：93名



■高校教師海外研修応募状況推移



2 事前研修

■国内機関研修

実施時期：平成13年6月～7月

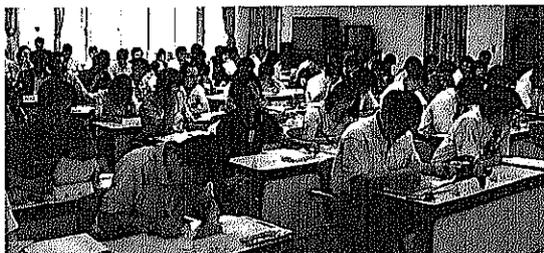
実施場所：国際協力事業団各国内機関

研修内容：開発途上国の現状と課題
ODAとJICAについて

■東京研修

実施時期：平成13年7月30日(月)～31日(火)

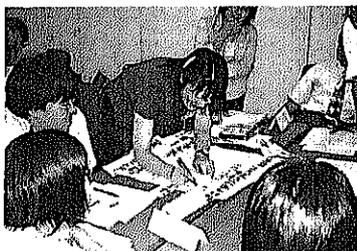
実施場所：東京国際センター (TIC)



中学校・高校合同による、東京研修。積極的な情報交換をめざして。



グループの結末もばっちり。行って来ませう!!



研修をどう活用するか? グループ毎に、授業モデル案を作成中。



研修参加の武部教諭から、ネットワークを大切にした総合的な学習の実践事例。熱心に聞き入る参加者たち。



ロールプレイ実演中。開発教育ワークショップを実践。

⑧ 東京研修日程

7月30日(月)

第1日目

参加者同士の親睦を図り、お互いの状況を理解しながら、問題意識・課題の共有を図ることを目的として実施しました。

| | | |
|--------|---|--------------------------|
| 13:00~ | 受付開始 | TIC本館ロビー |
| 14:00 | 開会 1. 主催者挨拶 国際協力事業団 理事 諏訪龍 2. TIC概要説明 JICA東京国際センター (TIC) 研修特別業務室 大杉健一 3. 事前研修予定説明 JICA国内事業部 国内連携促進課 奥川幸司/鈴木幸枝 | オリエンテーションルーム |
| 14:20~ | 自己紹介 ※2グループにわかれる | セミナールームC, D セミナールーム15 |
| 15:20~ | テーマ別ディスカッション ・教科や学校で抱えている問題を出し合い、関心のあるテーマについて話し合いながら、模擬授業案を作成する。 | セミナールームC, D セミナールーム15 |
| 17:20~ | 休憩 (10分) | |
| 17:30~ | テーマ別ディスカッション発表 | セミナールームC, D セミナールーム15 |
| 18:30~ | 休憩 (15分) | |
| 18:45~ | 事例発表 ・円蔵中学校の取り組み | オリエンテーションルーム |
| 19:15~ | 2日目の諸連絡・終了 | |

7月31日(火)

第2日目

午前は開発教育を実践するための具体的な手法を学び、午後は海外での研修をより実り多いものとするため、渡航の準備や現地の状況把握を行なうことを目的として実施しました。

| | | | |
|---|--|---|--|
| 8:45~ | 集合 | オリエンテーションルーム | |
| 9:00~10:20 (パート1) 10:30~11:50 (パート2) | 開発教育アクティビティの紹介 ・異文化やコミュニケーションについて扱ったアクティビティを実践しながら紹介する。 講師：湯本浩之氏 (開発教育協議会) 小島康二郎氏 (開発教育協議会) 第一班 パート1 「バーム油」 「バーンガ」 第二班 パート2 「バーンガ」 「バーム油」 | セミナールームC, D, E オリエンテーションルーム | |
| 11:50~ | 休憩 (10分) | | |
| 12:00~ | 開発教育概論 開発教育の考え方、総合的な学習への導入などについての動きを整理する。 ・実践報告書 (教材集) 作成にあたってのポイント 講師：湯本浩之氏 (開発教育協議会) | オリエンテーションルーム | |
| 12:40~ | 昼食 | 食堂または各自 | |
| 13:40~ | 教材集の作成について 担当：国内連携促進課 奥川幸司/鈴木幸枝 ・研修報告書・実践報告書 (教材集) の作成と提出に関する説明 | オリエンテーションルーム | |
| 14:15~ | 休憩 (15分) | | |
| 14:30~ | コース別打ち合わせ JICA同行者を中心に、現地での視察の目的、ねらい、訪問先での対応等についての確認。 | ザンビア：国内事業部 斎藤弘幸 東京国際センター 大杉健一 ラオス：大塚国際センター 山花樹子 中国国際センター 佐々木美穂 ホンジュラス：国内事業部 鈴木幸枝 ベトナム：国内事業部 和泉隆則 国内事業部 奥川幸司 ヨルダン：中部国際センター 久野賢一郎 中部国際センター 野口秋乃 マラウイ：九州国際センター 江崎千絵 | セミナールーム11 セミナールームE セミナールームD セミナールーム12 セミナールームC セミナールーム9 |
| 15:45~ | 渡航手続等説明 各旅行代理店より | | |
| 16:30~ | 休憩、荷物整理等 | | |
| 18:00~20:00 | 結団式 | 多目的ホール | |

参考資料

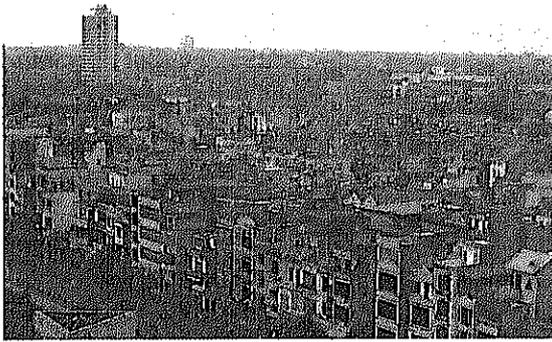
コース別日程／参加者氏名

ベトナム VIET NAM

| | 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 | 宿泊地 |
|----|------|----|--|--|-----------|
| 1 | 8/1 | 水 | 10:00 成田発 (CX509) | 13:35 香港着 14:55 香港発 (CX791) 15:45 ハノイ着 | レイクサイドホテル |
| 2 | 8/2 | 木 | 09:00 JICA事務所訪問(事業概要等 オリエンテーション含む) 11:00 大使館表敬 | 14:00 ホアロー収容所 他市内視察 | レイクサイドホテル |
| 3 | 8/3 | 金 | 08:00 Nguyen Binh Khiem高校訪問 | 14:00 MOET表敬 | レイクサイドホテル |
| 4 | 8/4 | 土 | 09:00 ホーチミン廟等市内視察 | 14:00 市場視察、教材材料等収集 | レイクサイドホテル |
| 5 | 8/5 | 日 | 07:30 ホテル発 | 14:00 ホーチミン元主席生家視察 20:00 リプロダクティブヘルスプロジェクト 関係者によるゲアン省のスライド 上映(~21:00) | ヒュンギーホテル |
| 6 | 8/6 | 月 | 08:00 ホテル発 10:00 タイチュオン郡病院(江川隊員)、 村落診療所視察 | 14:15 同郡発 14:30 リプロダクティブヘルスプロジェクト (RHP) 視察 18:30 プロジェクト関係者と懇親会 | ヒュンギーホテル |
| 7 | 8/7 | 火 | 08:00 ホテル発 | 13:30 タインホアNGO(セイブ/サチルド レン)視察 15:30 同地発(ハノイ着18:30) | レイクサイドホテル |
| 8 | 8/8 | 水 | 08:00 Don Do高校訪問 (授業視察・教員及び生徒の意見 交換) | 14:00 民族学博物館見学 19:00 大西隊員(空手)活動現場視察 | レイクサイドホテル |
| 9 | 8/9 | 木 | 自由行動 18:30 JICA事務所関係者との懇親会 | | レイクサイドホテル |
| 10 | 8/10 | 金 | 10:50 ハノイ出発(CX790) | 13:45 香港着 15:00 香港発(CX500) 20:20 成田着 | |

| 氏名 | 所属学校／担当教科 | 氏名 | 所属学校／担当教科 |
|--------------------|---------------------|--------------------|------------------|
| あべ ざとし 阿部 聡 | 秋田県立大館工業高等学校 地歴・公民 | しんじょう ゆめこ 新庄由美子 | 茨城県立岩井高等学校 英語 |
| くまがい ゆういち 熊谷 優一 | 宮城県本吉響高等学校 英語 | すずき たけし 鈴木 弥生 | 茨城県立石岡第一高等学校 英語 |
| こいずみ よしひと 小泉 吉仁 | 山梨県立富士河口湖高等学校 地歴・公民 | すずき ようじ 鈴木 洋二 | 福島県立東白川農商高等学校 農業 |
| こいし ざとし 小市 聡 | 横浜市立横浜商業高等学校 商業 | たじり しんいち 田尻 信一 | 筑波大学附属高等学校 地歴 |
| いわもと りえ 岩本 梨恵 | 栃木県立宇都宮北高等学校 英語 | たなか なみこ 田中 凡子 | 山県県立南陽高等学校 地歴 |
| しいな ひろゆき 椎名 裕之 | 北海道札幌国際情報高等学校 英語 | まつした すみこ 松下 澄子 | 神奈川県立橋本高等学校 英語 |
| しみず たけし 清水 武 | 北海道芽室高等学校 商業・情報 | | |

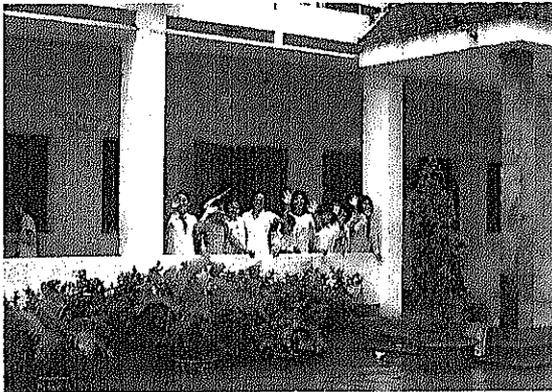
●同行者 和泉隆則(JICA国内事業部管理課) 実川幸司(JICA国内事業部国内連携促進課)



ハノイ市内



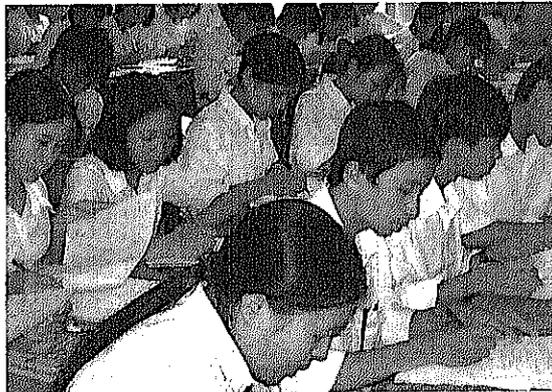
日本製のバイクが多く見られる



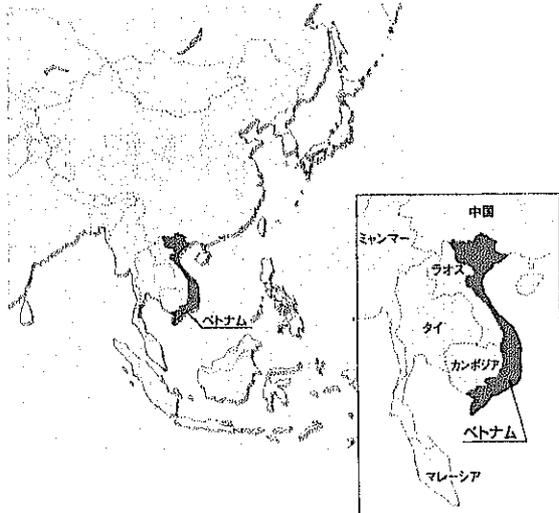
学校訪問、あいにくの大雨



数学の授業



授業風景



参考資料

コース別日程／参加者氏名

ヨルダン JORDAN

| | 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 | 宿泊地 |
|----|------|----|--|---|--------------------|
| 1 | 8/1 | 水 | 10:55 成田発 (BA006) | 15:30 ロンドン着 | Rennaisance London |
| 2 | 8/2 | 木 | | 14:05 ロンドン発 (BA6701) 20:50 (ベイルート着) 21:35 (ベイルート発) 22:35 アンマン着 | Amra Hotel |
| 6 | 8/3 | 金 | 自由行動 | 15:00 死海経由、ペトラへ移動 | Edom Hotel |
| 4 | 8/4 | 土 | ペトラ遺跡視察 (自由行動) | | Edom Hotel |
| 6 | 8/5 | 日 | 09:45 ホテル発 10:00 協力隊員活動視察 (青少年活動 田部井隊員、安達隊員) ワディムサ青少年センター家庭訪問 | アンマンへ移動 | Amra Hotel |
| 6 | 8/6 | 月 | 10:00 現地教育関係者と懇談会 (予定) | 14:30 JICA事務所訪問 15:30 大使館表敬訪問 16:30 協力隊員活動視察 (柔道 高村隊員) ジョルダン柔道連盟 | Amra Hotel |
| 7 | 8/7 | 火 | 09:00 ホテル発 09:30 シニア海外ボランティア活動視察 (情報処理 加藤SV) バルカ実科大学 10:30 学生と意見交換 11:30 古都サルト市の歴史研究・視察 (交通管制 久賀SV) | 自由行動 | Amra Hotel |
| 8 | 8/8 | 水 | ホテル発 08:30 専門家活動視察 (不取水対策 高橋専門家) ザルカ川・ウムケイス・運河・ザイ浄水所 | | Amra Hotel |
| 9 | 8/9 | 木 | 08:45 ホテル発 09:30 プロジェクト方式技術協力 (職業訓練技術学院プロジェクト) 視察 アンマン職業訓練校 11:30 協力隊員活動視察 (養護 上原隊員、柳川隊員、青少年活動 佐藤隊員) マーヘス青少年センター | 15:30 JICA事務所報告会 19:00 懇親会 | Amra Hotel |
| 10 | 8/10 | 金 | 05:30 ホテル出発空港移動 08:00 アンマン発 (BA6702) 09:00 (ベイルート着) 09:45 (ベイルート発) | 13:00 ロンドン着 15:45 ロンドン発 (BA007) | |
| 11 | 8/11 | 土 | 11:30 成田着 | | |

| 氏名 | 所属学校 / 担当教科 | 氏名 | 所属学校 / 担当教科 |
|--------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| いまい あきこ 今井 章子 | 岐阜県立東濃養護学校 音楽 | たがみ ひろし 田上 浩 | 大阪府立箕面養護学校 地歴・公民 |
| いまい りえこ 今井りえ子 | 岐阜県立益田南高等学校 英語 | なかい ひろゆき 中井 啓之 | 雲雀丘学園高等学校 地歴・公民 |
| おおの つよし 大野 毅 | 神戸市立楠高等学校 地歴・公民 | ふくわ やすお 福和 康夫 | 愛知県立瑞陵高等学校 英語 |
| おがさわらひいらぎ 小笠原敬一 | 愛知県立小坂井高等学校 公民 | まつい かつゆき 松井 克行 | 大坂府立西淀川高等学校 地歴・公民 |
| きのした まさひと 木下 雅仁 | 名古屋大学教育学部附属高等学校 英語 | まつだ じゅん 松田 潤 | 京都市立伏見工業高等学校 社会 |
| こうやま かずみ 甲山 和美 | 大坂府立北淀高等学校 地歴・公民 | やすい せいじ 安井 基一 | 富山県立上市高等学校 理科 |
| しげもり しげお 巖森 英夫 | 愛知県立平和高等学校 英語 | | |

●同行者 久野貴一郎 (JICA中部国際センター) 野口萩乃 (JICA中部国際センター)



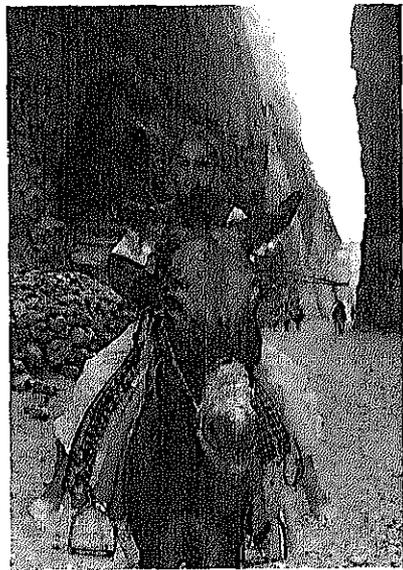
アンマン市内は活気にあふれる (パン屋さん)



職業訓練校でヤスリがけの実習をする人



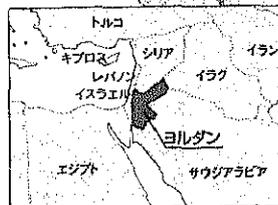
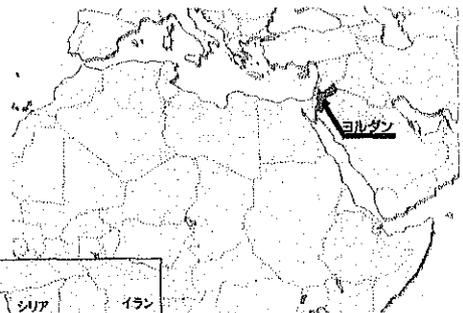
アーヘス青少年センター



ペトラの遺跡で観光客相手に商売をする少年



ヨルダンの街並み (アンマンにて)



参画画像

コース別日程／参加者氏名

マラウイ MALAWI

| | 月日 | 曜日 | 午前 | 午後 | 宿泊地 |
|----|------|----|--|---|-------------------------------|
| 1 | 8/1 | 水 | | 17:25 成田発(JL735) 20:55 香港着 23:50 香港発(SA287) | |
| 2 | 8/2 | 木 | 06:40 ヨハネスブルグ着 10:20 ヨハネスブルグ発(SA170) | 12:40 リロングウェ着 15:30 JICA事務所訪問 | Korea Garden |
| 3 | 8/3 | 金 | 08:30 チテゼにて現地生徒との懇談 | 14:00 教材用物品購入 | Korea Garden |
| 4 | 8/4 | 土 | 08:00 ドマシへ向けて出発 | | ホームステイ |
| 5 | 8/5 | 日 | 公開セミナー準備 | | Malawi Institute of Education |
| 6 | 8/6 | 月 | 08:30—15:30 公開セミナー(ドマシ教員養成大学) 16:30—19:00 懇談会 | | Malawi Institute of Education |
| 7 | 8/7 | 火 | 08:30—09:30 Malawi Institute of Education訪問(武藤枝里専門 家:教育行政アドバイザー) 09:45 マンゴチへ移動 | 13:45—14:10 マンゴチ道路橋視察 14:10—16:10 Primary School and Teacher Development Centre 訪問 | Sun Sand Holiday Resort |
| 8 | 8/8 | 水 | 08:30 リロングウェへ向けて出発 11:00—12:30 デザにて昼食 | 13:00—14:30 NGO活動視察 16:30 JICA事務所報告 19:00 JICA事務所関係者と懇談会 | Korea Garden |
| 9 | 8/9 | 木 | | 13:35 リロングウェ 発(SA171) 16:05 ヨハネスブルグ着 19:00 ヨハネスブルグ発(SA288) | |
| 10 | 8/10 | 金 | 11:00 バンコク着 | 22:30 バンコク発(JL718) | |
| 11 | 8/11 | 土 | 06:20 成田着 | | |

| 氏名 | 所属学校／担当教科 | 氏名 | 所属学校／担当教科 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| さぬき ぼこと 佐貫 誠 | 山口県立宇部西高等学校 地歴・公民 | なんぼ としほる 難波 俊晴 | 岡山県立岡山芳泉高等学校 地歴 |
| しかの たかあみ 鹿野 敬文 | 福岡県立修猷館高等学校 英語 | ほうち むつこ 芳地 睦子 | 香川県立善通寺養護学校 保険・体育 |
| じやばな あやの 謝花 綾乃 | 沖縄県立開邦高等学校 数学 | まつおか ひとし 松岡 仁志 | 鹿児島県立鹿児島盲学校高等部 英語 |
| たかはし てつや 高橋 哲也 | 高知県立高知海洋高等学校 水産 | わたなべ かな 渡辺 佳奈 | 長崎県立長崎南商業高等学校 国語 |
| ながた しげあみ 永田 成文 | 広島県立三原東高等学校 地歴・公民 | | |

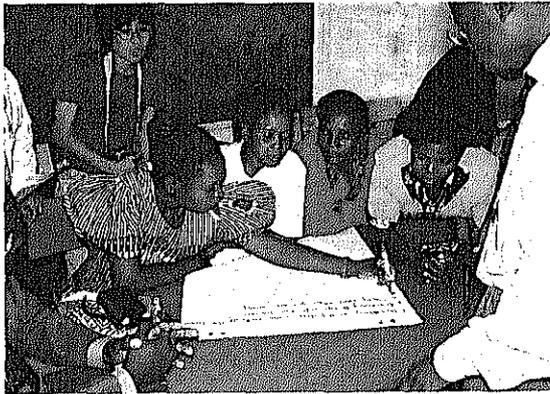
●同行者 江崎千絵(JICA九州国際センター)



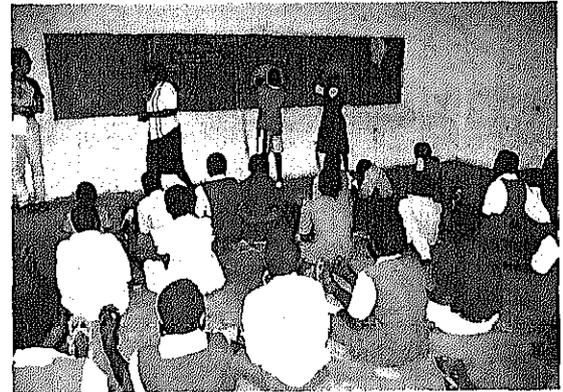
チテセカンダリースクール



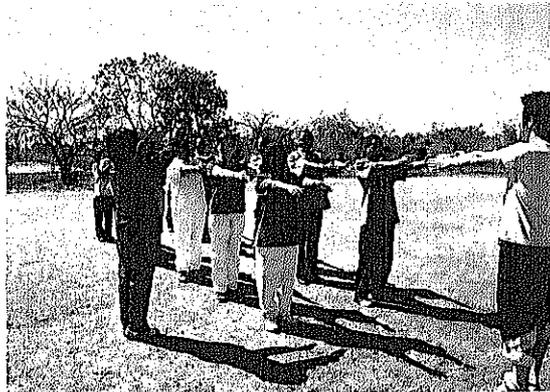
ドマシ教員養成大学にて



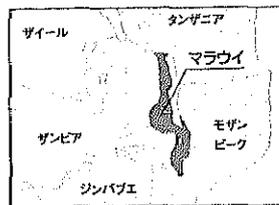
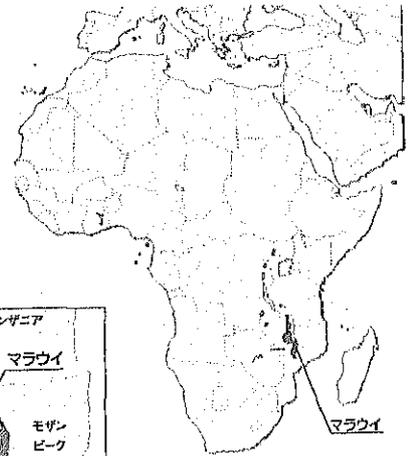
現地教師との懇談



数学の授業



芳地先生の模擬授業



参考文献

訪問国概要

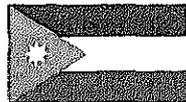
ベトナム社会主義共和国 (Socialist Republic of Viet Nam)



1. 概要

| | |
|------------------------|--|
| 面積 | 32万9,241km ² |
| 人口 | 約7,768万人 (2001年7月) 人口増加率: 1.42% (2000年) |
| 首都 | ハノイ |
| 人種 | キン族 (越人) 90%、約60の少数民族 |
| 言語 | ベトナム語 |
| 宗教 | 仏教 (80%)、カトリック、カオダイ教他 |
| 主要産業 | 農林水産業、鉱業 |
| GNP (実績) | 301億米ドル (2000年IMF資料) |
| 一人当りGNP | 388米ドル (2000年IMF資料) |
| 経済成長率 | 6.8% (2001年政府公表暫定) |
| 物価上昇率 | 0.8% (2001年政府公表) |
| 失業率 | 6.3% (2001年政府公表) |
| 貿易額 (2001年) | (1) 輸出 151億ドル (2) 輸入 160億ドル |
| 主要貿易品(2000年) | (1) 輸出 原油、繊維、水産物 (2) 輸入 機械、石油製品、衣料品材料 |
| 貿易相手国(2001年) | (1) 輸出 日本、中国、米国、シンガポール (2) 輸入 シンガポール、日本、台湾、韓国、中国 |
| 通貨 | ドン (Dong) |
| 為替レート | 1ドル=14,749ドン (2001年10月) |
| 経済関係 | (1) 対日貿易 (2001年) (イ) 貿易額 輸出 3,168億円 輸入 2,164億円 (ロ) 主要品目 輸出 繊維製品、魚介類、原油 輸入 機械類、電気機械、繊維 (2) 日本からの直接投資 328件、総額35億ドル (2001年12月現在) (3) JETRO事務所開設 (93.9)、OECF (現JBIC) 事務所開設 (95.1)、JICA事務所開設 (95.5) 経団連代表団訪越 (93.2/94.4/95.2/96.9/00.10/02.4) |
| 日本の援助実績 (2000年度実績額) | (1) 有償資金協力 約709億円 (2) 無償資金協力 約74億円 (3) 技術協力 約81億円 |
| 主要援助国(98年) | (1) 日 (2) 仏 (3) 独 (4) デンマーク |

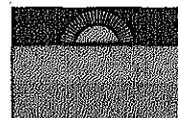
ヨルダン・ハシムット王国 (Hashemite Kingdom of Jordan)



1. 概要

| | |
|------------------------|--|
| 面積 | 9.8万km ² (日本の約1/4) |
| 人口 | 504万人 (00年) |
| 首都 | アンマン (Amman) |
| 人種 | パレスチナ人 (約7割) ベドウィン系ヨルダン人 |
| 言語 | アラビア語 (英語も通用) |
| 宗教 | イスラム教 93%、キリスト教等 7% |
| 主要産業 | 鉱工業 (燐鉱石、化学工業)、農業 (野菜、果物) |
| GNP (実績) | 83.4億ドル (00年) |
| 一人当りGNP | 1,565ドル (99年推計) |
| 実質GNP成長率 | 3.9% (00年) |
| 物価上昇率 | 0.7% (00年) |
| 失業率 | 15.7% (00年) |
| 貿易額 (2001年) | (1) 輸出 19億ドル (00年) (2) 輸入 45.2億ドル (00年) |
| 主要貿易品(2000年) | (1) 輸出 燐鉱石、カリ、化学肥料、医薬品 (2) 輸入 機械類、原油、鉄鋼産品、食品、化学製品 |
| 貿易相手国(2001年) | (1) 輸出 サウディ、イラク、インド、JAE、クウェイト、レバノン (2) 輸入 イラク、米、独、伊、日、英 |
| 通貨 | ヨルダン・ディナール (JD) |
| 為替レート | 1JD=約1.41米ドル=約150円 (99年) |
| 経済関係 | (1) 対日貿易 (2001年) (イ) 貿易額 輸出 182.5百万ドル 輸入 13.3百万ドル (ロ) 主要品目 輸出 機械機器、輸送機械 輸入 燐鉱石、カリ肥料 (2) 日本からの直接投資 2件 |
| 日本の援助実績 (99年度までの累計) | (1) 有償資金協力 2,287.02億円 (2) 無償資金協力 251.63億円 (3) 技術協力 152.29億円 (98年度までの累計) |
| 主要援助国(98年) | (1) 米国 (2) 日本 (3) ドイツ (99年) |

マラウイ共和国 (Republic of Malawi)



1. 概要

| | |
|--------------------------|---|
| 面積 | 11.8万km ² (北海道と九州をあわせた面積) |
| 人口 | 1,064万人 (1999年：世銀) 人口増加率2.8% (IMF) |
| 首都 | リロングウェ |
| 人種 | バンツー系 (主要部族はチェワ族、トゥンブーカ族、ンゴニ族、ヤオ族) |
| 言語 | チェワ語、英語 (以上公用語)、各部族語。非識字率44% (95年) |
| 宗教 | キリスト教が半数、その他イスラム教、伝統宗教 |
| 主要産業 | (農) たばこ、茶、綿花、落花生、桐油、コーヒー (工) 繊維、石鹼、製靴、砂糖、ビール、マッチ、セメント |
| GNP (実績) | 1,961百万 (1999年：世銀) |
| 一人当りGNP | 180 (1999年：世銀) |
| 実質経済成長率 | 0.8% (1990～97年：世銀) |
| 物価上昇率 | 28.4% (2000年：EIU推定) |
| 失業率 | 不明 |
| 貿易額 (2001年) | (1) 輸出 568百万 (1998年推定) (2) 輸入 1,180百万 (1998年推定) |
| 主要貿易品(2000年) | (1) 輸出 タバコ、紅茶、砂糖 (2) 輸入 工業用原料、石油、輸送機械 |
| 貿易相手国(1998年) | (1) 輸出 南ア (14.8%)、米 (8.8%)、独 (8.5%)、蘭 (7.3%)、日本 (4.5%) (2) 輸入 南ア (36.1%)、ジンバブエ (18.2%)、ザンビア (8.1%)、日本 (4.0%) |
| 通貨 | マラウイ・クワチャ (M.K) |
| 為替レート | 1米ドル=80.07M.K (2000年11月30日現在) |
| 経済関係 | (1) 対日貿易 (イ) 貿易額 (2000年：H.12通商白書) 輸出 12億円 輸入 56億円 (ロ) 主要品目 輸出 自動車・バス (36.7%)、電話・電信用機器 (28.4%)、モーターバイク (3.3%) 輸入 燐葉タバコ (98.8%)、茶 (1.1%) (2) 日本からの直接投資 なし |
| 日本の援助実績 (99年度までの累計) | (1) 有償資金協力 341.36 (99年度 なし) (2) 無償資金協力 346.70 (99年度 26.27億円) (3) 技術協力実績 186.83 (99年度 16.90億円) |
| 主要援助国(98年) (単位:百万米ドル) | (1) 英 (56.7) (2) 日 (47.4) (3) 独 (25.5) (4) デンマーク (22.6) (5) 米 (19.7) |

開発教育関係団体及び教材紹介

開発教育や開発問題について、もっと詳しく知りたい方々のために、開発教育を実施している団体や、役立ちそうな教材／素材をリストアップしてみました。国際協力事業団（JICA）刊行のものは、各支部、センターにお問い合わせください。

開発教育関係団体 ①セミナー開催 ②講師の派遣 ③資料の収集・開発・提供 ④スタディツアー ⑤機関誌の刊行 ⑥その他

(特活)国際協力NGOセンター (JANIC)

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町2-9-1
斉藤ビル5階
TEL 03 (3294) 5370
FAX 03 (3294) 5398
URL
<http://www.janic.org/>
①～③、⑤、
⑥NGO市民情報センター

(特活)名古屋NGOセンター

〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南1-20-11
NPOプラザ3階北
TEL 052 (588) 3680
FAX 052 (588) 3680
URL <http://www.sf21npo.gr.jp/~ngo/>
①～⑤

関西NGO協議会

〒530-0013
大阪府大阪市北区茶屋町2-30
TEL 06 (6377) 5144
FAX 06 (6377) 5148
URL <http://www.sun-inet.or.jp/~knc>
①～③、⑤、
⑥関西NGO大学

開発教育協議会

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18-73
TEL 03 (3207) 8085
FAX 03 (3207) 8486
URL <http://www.decj.on.arena.ne.jp>
①～③、⑤、
⑥開発教育情報センター

(特活)国際理解教育センター (ERIC)

〒114-0013
東京都北区東田端1-14-1
岩瀬ビル
TEL 03 (3800) 9415
FAX 03 (3800) 9414
URL <http://www.try-net.or.jp/~eric-net/>
①～⑤、
⑥施設利用、カリキュラム開発など

シャプレーニール＝市民 による海外協力の会

〒169-8611
東京都新宿区西早稲田2-3-1
早稲田奉仕園内
TEL 03 (3202) 7863
FAX 03 (3202) 4593
URL <http://www.shaplaneer.org/>
①～⑥、⑥作文・小論文コンクール、
バン格拉デシュ製品輸入販売

(社)シャンティ 国際ボランティア会 (SVA)

〒160-0015
東京都新宿区大京町31
慈母会館2階
TEL 03 (5360) 1233
FAX 03 (5360) 1220
URL <http://www.sva.or.jp>
①～⑤、⑥図書館

(財)国際協力推進協会 (APIC)

〒106-0047
東京都港区南麻布5-2-32
第32興和ビル
TEL 03 (5423) 0561
FAX 03 (5423) 0564
URL <http://www.apic.or.jp/plaza/>
①～③、
⑥国際協力プラザ

(社)協力隊を育てる会

〒160-0013
東京都新宿区霞丘 15
日本青年館内
TEL 03 (3402) 2153
FAX 03 (3402) 3283
①～③、⑤、
⑥小さなハートプロジェクト

(社)青年海外協力協会

〒150-0012
東京都渋谷区広尾4-2-24
広尾訓練研修センター内
TEL 03 (3406) 9151
FAX 03 (3406) 9160
URL <http://www.joca.or.jp>
①～③、⑤

(財)日本ユニセフ協会 (ユニセフ日本委員会)

〒108-8607
東京都港区高輪 4-6-12
ユニセフハウス
TEL 03 (5789) 2013
FAX 03 (5789) 2033
URL <http://www.unicef.or.jp>
①～③、
⑥図書館

(社)日本ユネスコ協会連盟 (日ユ協連)

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1-3-1
朝日生命恵比寿ビル12階
TEL 03 (5424) 1121
FAX 03 (5424) 1126
URL <http://www.unesco.or.jp>
①～⑤

桜井・法貴グローバル教育研究所

〒181-0003
東京都三鷹市北野4-2-28-104
TEL・FAX 03 (5313) 1995
①～⑤

開発教育教材

開発教育ダイレクトリー'97

開発教育ダイレクトリー'97



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥1,500 発行：1997年

日本の開発教育を進める団体の活動を紹介した冊子。資料集や学習会、スタディー・ツアー、フェアトレードなど9つのアプローチを紹介。

開発教育ブックレットシリーズ1 「開発教育」ってなあに？



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥500 発行：1998年

開発教育についての取り組みをわかりやすく紹介した入門的な小冊子。

開発教育ブックレットシリーズ2 わくわく開発教育 ～参加型学習へのヒント～



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥800 発行：1999年

開発教育の講座や研修会などでよく用いられる参加型学習の手法を紹介。

開発教育ブックレットシリーズ3 いきいき開発教育 ～総合学習に向けたカリキュラムと教材～



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥800 発行：2000年

文化、子ども、環境、貿易、貧困、国際協力、識字、ジェンダーなど開発教育の12のテーマについてカリキュラムと教材を紹介。

開発教育ブックレットシリーズ4 つながれ開発教育 ～学校と地域のパートナーシップ事例集～



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥1,000 発行：2001年

学校と地域が様々な形でパートナーシップをとりながら、地球的視野に立つ教育（開発教育や国際理解教育）に取り組んでいる国内外14の事例を紹介しつつ、パートナーシップのあり方や今後の課題を明らかにしている。

開発教育ブックレットシリーズ5 開発教育キーワード51



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥1,500 発行：2002年

開発問題・開発教育・国際理解に関する基本用語を明確にし、それぞれの関連性を整理した用語集

新しい開発教育の すすめ方



資料
冊子

編集：開発教育推進セミナー編
発行・問い合わせ先：古今書院
TEL 03 (3291) 2757
定価：¥2,400+税 発行：1999年

テーマごとに模擬授業を紹介した、教師や社会教育現場で新しい開発教育に取り組む指導者のための参考資料。

新しい開発教育の すすめ方Ⅱ「難民」 ～未来を感じる総合学習～



資料
冊子

編集：開発教育研究会編・著
問い合わせ先：古今書院
TEL 03 (3291) 2757
定価：¥1,800+税 発行：2000年

「総合学習」の中で、「難民」を切り口にして、人権・平和・開発・共生・参加・未来等について、気づき、共感し、考え、そして態度を形成したり行動を起こしていく手助けとなることを目的に作成されている。

開発教育のための視聴覚 教材リソースブック



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥800 発行：1997年

開発教育のビデオやスライドなどの視聴覚教材を紹介。

開発教育教材シリーズ2 いい貿易って何だろう ～一杯のコーヒーから考える世界の貿易～



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥600 発行：1999年

身近なコーヒーを題材として生産国の現状と世界の流通の仕組みを理解することを目的とした、そのまま授業に生かせる教材。

開発教育教材シリーズ3 たずねてみよう！ カレーの世界 ～スパイスと食文化の多様性～



資料
冊子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥600 発行：2000年

身近なカレーを素材として、スパイスの種類・効用の多様性を知り、アジアの様々なカレーから見える各地域の食文化の多様性に気づくことをねらいとしている。

**開発教育教材シリーズ4
新・貿易ゲーム
～経済のグローバル化を
考える～**



有
料
冊
子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥800 発行：2001年

「貿易」を中心に、世界経済の動きを擬似体験することによって、そこに存在するさまざまな問題について学び、その解決の道について考えることを目的としたシミュレーションゲーム

**開発教育教材シリーズ5
パーム油のはなし
～「地球にやさしい」って
なんだろう？～**

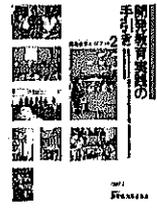


有
料
冊
子

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03 (3207) 8085
定価：¥1,800 発行：2002年

対象：中学生以上
ポテトチップス、チョコレート、カップラーメン、アイスクリームなどの原料になっているパーム油を通して、生産国で起こっている問題を知り、その問題の構造を理解し、さらに私たちの消費社会とのつながりを理解し、何ができるかを考えることをねらいとしている。

開発教育実践の手引き



有
料
冊
子

問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03 (5423) 0561
定価：¥1,019 発行：1993年

開発教育の実践例や海外での開発教育の事情を紹介。

南北問題と開発教育



有
料
冊
子

問い合わせ先：田中治彦 著 垂紀書房 発行
TEL 03 (5280) 0261
定価：¥1,845+税 発行：1994年

開発教育の中心的課題である南北問題と国際協力、そして開発教育の理論と実践について解説。実践教材や実践事例も掲載されている。

**ユニセフの開発のための教育
地球市民を育てるための
実践ガイドブック**

有
料
冊
子

問い合わせ先：(財)日本ユニセフ協会
TEL 03 (3355) 3224
定価：¥100 発行：1998年

参加型の体験学習の例を分かりやすく紹介したガイドブック

**ユニセフによる地球学習
の手引き
～新しい視点に立った国際理解
教育(小学校、中学校)～**

有
料
冊
子

問い合わせ先：教育出版
TEL 03 (3238) 6965
定価：¥2,200+税 発行：1997年

国際児童基金による「ユニセフによる地球学習の手引き」に、日本の小・中学校での実践事例を加えたもの。

**フードファーストカリキュラム
～食べ物を通して世界を
見つめよう～**

有
料
冊
子

問い合わせ先：ERIC
TEL 03 (3800) 9415
定価：¥2,625 発行：1993年

身の回りの「食」を通して世界とのつながりを説明した本

国際理解教育



有
料
冊
子

問い合わせ先：清水書院
TEL 03 (3260) 5261
定価：¥1,800+税 発行：1999年

「総合学習の時間」導入に向けて異文化理解、国際協力、自然環境などのテーマを現場の教師が取り組んだ実践事例集。

**国際理解教育
地球市民を育てる授業と構想**



有
料
冊
子

問い合わせ先：国土社
TEL 03 (3943) 3721
定価：¥2,200+税 発行：1992年

地球環境や貿易、マイノリティなどのテーマから授業を組み立てられる題材を提供。

テキスト国際理解



有
料
冊
子

問い合わせ先：国土社
TEL 03 (3943) 3721
定価：¥2,000+税 発行：1997年

基本的な概念、理論的な枠組、アプローチの仕方を提示し、実践に役立つ具体例を盛り込み、教材として利用できるようにまとめたもの。

**国際理解
重要用語300の基礎知識**

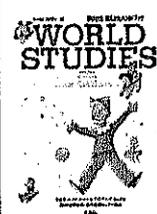


有
料
冊
子

問い合わせ先：明治図書出版
TEL 03 (3946) 3151
定価：¥2,660+税 発行：2000年

国際理解教育を広義にとらえ、できるだけ広い分野から項目を選び、解説を加えた用語集。読みやすく1項目1ページとし関連の深い項目を前後に配置するなど工夫をしている。

**ワールドスタディーズ
～学び方・教え方ハンド
ブック～**



有
料
冊
子

問い合わせ先：ERIC
TEL 03 (3800) 9415
定価：¥2,500+税 発行：1991年

国際理解教育のさまざまな事例を説明した本。

**地球市民教育のすすめかた
ワールド・スタディーズ・
ワークブック**



問い合わせ先：明石書店
TEL 03-5818-1171
定価：¥2,500+税 発行：1997年
参加型学習の実践事例集。
「森林」「アポリジニー」「ジェンダー」などテーマごとにアクティビティを紹介。参考文献リストも収録されている。

**あなたもできる
国際ボランティア**

問い合わせ先：ジャパンタイムズ
定価：¥1,800+税 発行：1998年
ボランティア体験談、団体紹介、講座案内など、国際ボランティアへのさまざまな関わり方を紹介。国際ボランティアに興味のある人のための入門マニュアル。

**開発教育のすすめ 南北
共生時代の国際理解教育**

問い合わせ先：かもがわ出版
TEL 075-432-2888
定価：¥1,942+税 発行：1996年
偏った国際化ではなくバランスのとれた世界認識を育てるための地理、歴史教育を実践している著者が、開発教育をわかりやすく解説。

**学習の転換
新しい「学び」の場の創造**

問い合わせ先：国土社
TEL 03(3943)3721
定価：¥2,400+税 発行：1997年
グローバル教育の提唱者の一人、D.セルビー氏によるワークショップや日本の学校・地域で行われている参加型授業などを紹介。「新しい「学び」の場」のあり方を問う。

**地球市民を育む学習
-Global teacher,
Global learner-**

問い合わせ先：明石書店
TEL 03(5818)1171
定価：¥3,300+税 発行：1997年
地域、国土、そこに暮らす人びと、社会・文化・自然現象、そして過去・未来・現在の相互関連、そして知性・感情・精神の相互補完的な関係性を述べた上で、学習者を中心に据え、体験的、相互的、民主主義的、参加型、包括的かつ変革思考の学習アプローチを提唱している。アクティビティも多く紹介されている。

アジアの子ども

問い合わせ先：明石書店
TEL 03(5818)1171
定価：¥1,553+税 発行：1994年
アジア各国の状況を、絵や図を使って紹介する子ども向け教材。

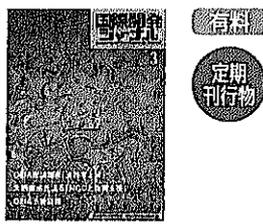
国際協力用語集 第2版

問い合わせ先：国際開発ジャーナル社
TEL 03(3584)2191
定価：¥3,000+税 発行：1998年
国際協力に携わる方から初心者まで幅広く国際協力関連用語の解説書。

国際協力ガイド2004

問い合わせ先：国際開発ジャーナル社
TEL 03(3584)2191
定価：¥1,200+税 発行：2002年
「仕事する」「参加する」「学ぶ」の3章で、国際協力に携わりたい人たちへ手がかりを提供する情報誌。

国際開発ジャーナル



問い合わせ先：国際開発ジャーナル社
TEL 03(3584)2191
定価：¥850
ODAと国際協力の系統的情報を網羅するわが国唯一の専門月刊誌。

開発教育キット (Part1~4)



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
途上国の児童画スライド(Part1)
「動くアジア」スライド (Part2)
「アジアのうねり」ビデオ(Part3)
「アフリカ大好き」ビデオ(Part4)
スライド・ビデオと教師用テキストがセットになった開発教育用の教材。

**ODA開発教育キット
世界みんなの笑顔のために**



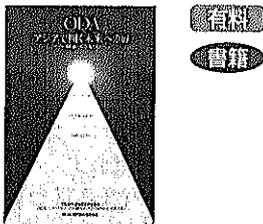
問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
小学校6年生向けではあるが、ビデオ、テキストとも分かりやすくODAやベトナム、カンボジアを例とした援助が解説されている。

ODAって何だろう？



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
中米のグアテマラ、エル・サルヴァドルにおけるプロジェクトを中心に紹介し、日本の援助を分かりやすく解説。

**ODA～アジアで開く未来への扉
国際協力の現場から～**



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
定価：¥1,500 発行：1999年
ミャンマー、バングラデシュ、タイで行われたODAの事例について、計画から完成までフォローし「顔の見える援助」を分かりやすく解説。

**APIC国際協力カンパニーシリーズI
アリンゴと日本のママ
～アフリカでよみがえった
日本のぞうり～**



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
定価：¥900+税 発行：2000年
アフリカでの国際協力の例をモデルに、現地の人々と日本女性の心の交流を描いたマンガ。楽しみながら国際協力を理解できます。

国際協力プラザ



有料

定期
刊行物

問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561
定価：¥500

国内外の国際協力に関わる情報を、一般市民向けにわかりやすく掲載している月刊情報誌。

遊びながら世界を知ろう！
「世界をもっと知ろうよ！
トランプ・マップ」



無料 ツール

問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561

子どもたちが遊びながら世界の国々の知識、国旗などに触れ、楽しみながら「世界」を理解するためのトランプカード。トランプ・マップはアフリカ、アジア+大洋州、欧+ロシア・NIS諸編、南北アメリカの4パターンがある。

国際協力プラザ～国際協力
関連機関紹介CD-ROM
2001～2002年版



無料

送料のみ

CD-
ROM



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03(5423)0561

楽しみながら国際協力のことを知るためのデータ。

ひょうたん島問題

～多文化共生をめざして～



有料

CD-
ROM

問い合わせ先：開発教育協議会
TEL 03(3207)8085
定価：¥4,800+税 発行：2000年
多文化共生の観点から体験的に理解しようとするシュミレーション教材。CD-ROM、活動ツール、評価シート、解説などで構成。

国際理解教育ビデオ
いっしょに学ぼうシリーズ
第2弾 バングラデシュ



有料

ビデオ
テキスト

問い合わせ先：日本ユネスコ協会連盟
TEL 03(5424)1121
定価：¥5,000 発行：1998年
バングラデシュを題材として参加型ワークが実践できるような内容となっている。

日本版ユネスコ・ピースバック



ホーム
ページ

制作：日本ユネスコ協会連盟
掲載URL：www.unesco.or.jp
小学生向けであるが、平和教育の導入の題材として用いるには使いやすい教材。平和、環境のテーマで1コマの授業が組めるようシート状のツールとなっている。

JICA INFO-KIT

学校に行きたい！

～国際協力とわたしたち～



無料

冊子

問い合わせ先：JICA支部・センター
P95 参照

主に小学生を対象とした国際協力に興味をもってもらうための導入の小冊子。分かりやすく、写真や図を多用している。

クロスロード



有料

定期
刊行物

問い合わせ先：協力隊を育てる会
TEL 03(3402)2153
定価：¥310

「顔の見える援助」の最前線で活躍している青年海外協力隊員をはじめボランティアの生の声を伝える雑誌(月刊)。

国際協力



有料

定期
刊行物

問い合わせ先：国際開発ジャーナル社
TEL 03(3584)2191
定価：¥6,000(年間購読)

途上国の現状やJICA事業に関するさまざまな情報を取り扱ったJICAの月刊広報誌。

JICAフロンティア



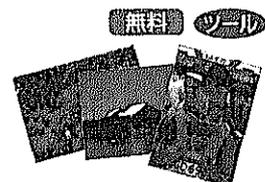
有料

定期
刊行物

問い合わせ先：国際協力出版会
TEL 03(3372)6771
定価：¥6,000(年間購読)

JICA事業を幅広く紹介している広報誌。読みやすく国際協力の現状を解説。

フォトランゲージ



無料 ツール

問い合わせ先：JICA支部・センター
P95 参照

途上国の風景、日常生活、子どもたちの様子など、カラー写真5枚1セット(7ヶ国分あります)で構成され、生徒の想像力やプレゼンテーション能力を高めることを目的として作成された。

開発途上国ってどんな国？
～小さな友情から大きな夢へ～



貸出可 ビデオ

問い合わせ先：JICA支部・センター
P95 参照

日本人の少年が途上国を訪れ、現地の生活の困難さを目の当たりにし、途上国を認識していくアニメーションビデオ。

参考資料

約束
～アフリカの水と緑～

貸出可 ビデオ

問い合わせ先：JICA支部・センター
P95 参照

日本人の少年とアフリカの遊牧民の子供との友情を描くアニメーションビデオ

それぞれの地平線

貸出可 ビデオ

問い合わせ先：JICA支部・センター
P95 参照

ケニア、ブラジル、カンボジアの援助を通じて、技術協力の意義、役割を紹介。

JICAくんの国際協力って知ってる？
JICAくんのようこそ日本へ！
～日本で学ぶ世界の研修員～



貸出可 ビデオ

小学校高学年向けの、国際協力やJICA事業を紹介したビデオ。「ようこそ日本へ！」は開発途上国からの技術研修員に焦点を当てて構成している。授業等で扱いやすいようにいずれも12分にコンパクトに編集されている。

協力隊体験を伝えよう2
～生きる力を育てるワークショップ集～

問い合わせ先：青年海外協力協会
TEL 03 (3406) 9151
定価：¥1,000 (送料¥270) 発行：2002年

青年海外協力隊経験者が自らの体験に基づいて得た国際理解、異文化理解をそれぞれの地域で伝えようと取り組んできた実践報告書。



高校教師海外研修
バックナンバーのご紹介



問い合わせ先：
JICA支部・センター (P88参照) 無料 冊子

本研修に参加した教師の実践例を収めた教材集のバックナンバーです。詳しくはJICA支部・センターまでお問い合わせ下さい。

中学校教師海外研修バックナンバー



無料 冊子

問い合わせ先：
JICA支部・センター (P88参照)

小中学校教員用副読本
開発教育・国際理解
教育ハンドブック
国際社会でも活躍できる
日本人をめざして

無料 書籍



問い合わせ先：国際協力推進協会
TEL 03 (5423) 0571

総合的な学習の時間における教員の副読本として、具体的手法を多数掲載した書籍

開発教育教材「ワールド・ボックス」

有料貸出 物品

問い合わせ先：青年海外協力協会
TEL 03 (3406) 9151
借出料金：3,000円×ボックス数
衣類は2,000円×点数

開発教育のワークショップでは、実際に手に取って眺め、体験できる生活用品や写真などを使用することが多くなっていますが、途上国の品物は手に入れるのが難しいのが現状です。青年海外協力協会(JOCA)では途上国の民芸品や生活用品等を収集し説明書をつけ、国別・テーマ別に箱に納めた「ワールド・ボックス」を用意しています。

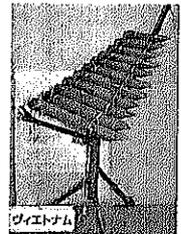
<http://www.joca.or.jp>

物品の例



ボリビア

・マント(ショール)やボジエーラ(スカート)などの普段着が納められています。



ヴェトナム

・ダン・トゥルンと呼ばれるミニチュアの竹もっきんです。分解して持ち運びできます。

他にもインドネシア、バングラデシュ、タンザニア、トンガなどに加え、新たに中国、メキシコ、エジプト、コートジボワールなどが加わり、26ヶ国分のBOXがあります。

JICAはこんなこともしています

● 中学・高校生エッセイコンテスト

中学生と高校生を対象に国際協力について考える機会の提供の一環として、毎年、開発途上国や国際協力をテーマにしたエッセイを募集しています。優秀者には開発途上国への研修旅行がプレゼントされます。2001年度は総数約2万2千点の応募がありました。

● 中学・高校教師海外研修

国際協力に関心があり、授業やクラブ活動などで開発教育を実践している中学校・高校の教員を対象に、開発途上国での国際協力の現場を視察し、今後の授業に役立ててもらうことを目的とした研修プログラムです。約10日間で参加費(自己負担分)は10万円程度です。

● 国際協力実体験プログラム

開発途上国からの研修員を受け入れている全国各地のJICA国際センターでは、研修員との交流、帰国した専門家や青年海外協力隊OB・OGによる講義やワークショップに参加する生徒を募り、国際協力への理解を深めています。

● 青年海外協力隊(JOCV)体験入隊プログラム

青年海外協力隊訓練所(福島県二本松、長野県駒ヶ根)では、地域の中学生に協力隊活動を理解してもらうために体験入隊プログラムを実施しています。

● 大学生論文コンテスト

大学生、大学院生を対象に、開発途上国が抱える課題克服に向けた国際協力の取組みに関する論文を募集しています。優秀者には欧州や東南アジアへの航空券などがプレゼントされます。2001年度の応募総数は363点でした。

● JICAインターン

将来、国際協力の分野で活躍することを希望する大学生・大学院生を対象に、JICAで短期的に実務を経験し、国際協力分野での研究を深める機会を提供します。

● 講師出前講座「サーモン・キャンペーン」

開発途上国で国際協力に携わったJICA職員、青年海外協力隊OB・OG、来日中の研修員や帰国専門家などを全国各地の学校や地方自治体、国際交流団体、NGO講座などに講師として派遣します。講師は自らの経験をもとに写真やビデオを見せたり地図を広げたりしながら、わかりやすく講話します。

● ODA民間モニター

海外での国際協力の現場を一般市民の目で見てもらうプログラムです。モニターの方の意見や提言は今後のODA事業の改善に役立っていきます。各都道府県から一般公募で参加を募っています。



■ JICAはこんなことを募集しています

| 年 齢 | 20 歳 | | | 30 歳 | | 40 歳 | | 50 歳 | | 60 歳→ | | |
|------|---|------------------|----------------|---------|--------------------------------|------|-----------------------------------|------|--|-------|--|--|
| | (中学校生活) | | (高校生活) | (大学生生活) | | 社会人 | | | | | | |
| 募集内容 | 中学生エッセイ コンテスト | 高校生エッセイ コンテスト | 大学生論文 コンテスト | | | | | | | | | |
| | 青年海外協力隊 (JOCV) 募集対象年齢 (20才～39才) | | | | | | シニア海外ボランティア 募集対象年齢 (40才～69才) | | | | | |
| | 日系社会青年ボランティア 募集対象年齢 (20才～39才) | | | | | | 日系社会シニアボランティア 募集対象年齢 (40才～69才) | | | | | |
| | (個別) 専門家 登録可能年齢 (30才～59才) | | | | | | | | | | | |
| | ジュニア専門員 募集対象年齢 (25才～35才) | | | | 国際協力専門員 募集対象年齢 (35才～50才) | | | | | | | |
| | 青年招へい合宿セミナー 参加者対象年齢(20代後半～40才) (先生方には中学教師・高校教師海外研修) | | | | | | | | | | | |

■地域国際化協会一覧

| 都道府県 | 団体名 | 所在地 | 電話番号 (FAX番号) |
|------|---------------------------|--|--------------------------------|
| 北海道 | (社)北方圏センター | 〒060-0003 札幌市中央区北三条西7丁目 道庁別館12F | 011-221-7840 (011-221-7845) |
| 青森県 | (財)青森県国際交流協会 | 〒030-0803 青森市安方1-1-32 水産ビル5F | 017-735-2221 (017-735-2252) |
| 岩手県 | (財)岩手県国際交流協会 | 〒020-0025 盛岡市大沢川原2-4-20 岩手県立国際交流プラザ内 | 019-654-8900 (019-654-8922) |
| 宮城県 | (財)宮城県国際交流協会 | 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎7F | 022-275-3796 (022-272-5063) |
| 秋田県 | (財)秋田県国際交流協会 | 〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館4F | 018-864-1181 (018-864-0160) |
| 山形県 | (財)山形県国際交流協会 | 〒990-8580 山形市城南町1-16-1 霞城セントラル2F 山形県国際交流センター | 023-647-2560 (023-646-8860) |
| 福島県 | (財)福島県国際交流協会 | 〒960-8103 福島市舟場町2-1 福島県庁舟場町分館2F | 024-524-1315 (024-521-8308) |
| 茨城県 | (財)茨城県国際交流協会 | 〒310-0851 水戸市千波町後川745 県民文化センター分館2F | 029-241-1611 (029-241-7611) |
| 栃木県 | (財)栃木県国際交流協会 | 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内 | 028-621-0777 (028-621-0951) |
| 群馬県 | (財)群馬県国際交流協会 | 〒371-0026 前橋市大手町2-1-1 群馬会館3F | 027-243-7271 (027-243-7275) |
| 埼玉県 | (財)埼玉県国際交流協会 | 〒336-0002 さいたま市北浦和5-6-5 浦和地方庁舎3F | 048-833-2992 (048-833-3291) |
| 千葉県 | (財)ちば国際コンベンションビューロー | 〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 W.B.G マリブイースト14F | 043-297-0245 (043-297-2753) |
| 東京都 | (財)東京国際交流財団 | 〒100-0005 千代田区丸の内3-5-1 東京国際フォーラム11F | 03-5221-9021 (03-5221-9011) |
| 神奈川県 | (財)神奈川県国際交流協会 | 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 神奈川県立地球市民かながわプラザ1F | 045-896-2626 (045-896-2945) |
| 新潟県 | (財)新潟県国際交流協会 | 〒950-0965 新潟市新光町16-4 荏原新潟ビル3F | 025-285-6020 (025-283-5931) |
| 富山県 | (財)とやま国際センター | 〒930-0856 富山市牛島新町5-5 (タワー111 4F) | 076-444-2500 (076-444-2600) |
| 石川県 | (財)石川県国際交流協会 | 〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール3F | 076-262-5931 (076-263-5931) |
| 福井県 | (財)福井県国際交流協会 | 〒910-0004 福井市宝永3-1-1 | 0776-28-8800 (0776-28-8818) |
| 山梨県 | (財)山梨県国際交流協会 | 〒400-0035 甲府市飯田2-2-3 山梨県国際交流センター内 | 055-228-5419 (055-228-5473) |
| 長野県 | (財)長野県国際交流推進協会 | 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県庁内 | 026-235-7186 (026-235-4738) |
| 岐阜県 | (財)岐阜県国際交流センター | 〒500-8384 岐阜市数田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館6F | 058-277-1013 (058-272-8839) |
| 静岡県 | (財)静岡県国際交流協会 | 〒420-8601 静岡市追手町9-6 静岡県庁西館4F | 054-221-3355 (054-251-8148) |
| 愛知県 | (財)愛知県国際交流協会 | 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-6-1 愛知県三の丸庁舎内 | 052-961-8744 (052-961-8045) |
| 三重県 | (財)三重県国際交流財団 | 〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3F みえ県民交流センター | 059-223-5006 (059-223-5007) |
| 滋賀県 | (財)滋賀県国際協会 | 〒520-0801 大津市におの浜1-1-20ピアザ淡海2F | 077-526-0931 (077-510-0601) |
| 京都府 | (財)京都府国際センター | 〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下る東塩小路町901 京都駅ビル9階 | 075-342-5000 (075-342-5050) |
| 大阪府 | (財)大阪府国際交流財団 | 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1番 りんくうゲートタワービル17F | 0724-60-2371 (0724-60-2377) |
| 兵庫県 | (財)兵庫県国際交流協会 | 〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸通1-5-1 国際健康開発センタービル内 | 078-230-3260 (078-230-3280) |
| 奈良県 | (財)なら・シルクロード博 記念国際交流財団 | 〒630-8215 奈良市東向中町28 奈良近鉄駅ビル6F | 0742-27-1822 (0742-27-2434) |
| 和歌山県 | (財)和歌山県国際交流協会 | 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山県立県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」8F | 073-435-5240 (073-435-5243) |

| 都道府県 | 団体名 | 所在地 | 電話番号 (FAX番号) |
|------|-------------------|---|--------------------------------|
| 鳥取県 | (財)鳥取県国際交流財団 | 〒680-0947 鳥取市湖山町西4-110-5 鳥取空港国際会館1F | 0857-31-5951 (0857-31-5952) |
| 島根県 | (財)しまね国際センター | 〒690-0826 松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ2F | 0852-31-5056 (0852-31-5055) |
| 岡山県 | (財)岡山県国際交流協会 | 〒700-0026 岡山市奉還町2-2-1 岡山国際交流センター内 | 086-256-2000 (086-256-2226) |
| 広島県 | (財)ひろしま国際センター | 〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F | 082-541-3777 (082-243-2001) |
| 山口県 | (財)山口県国際交流協会 | 〒753-0811 山口市吉敷3185-1 | 083-925-7353 (083-920-4144) |
| 徳島県 | (財)徳島県国際交流協会 | 〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61 クレメントプラザ6F | 088-656-3303 (088-652-0616) |
| 香川県 | (財)香川県国際交流協会 | 〒760-0017 高松市番町1-11-63 アイバル香川内 | 087-837-5908 (087-837-5903) |
| 愛媛県 | (財)愛媛県国際交流協会 | 〒790-0844 松山道後一万733番 | 089-917-5678 (089-917-5670) |
| 高知県 | (財)高知県国際交流協会 | 〒780-0870 高知市本町4-1-37 丸の内ビル2F | 088-875-0022 (088-875-4929) |
| 福岡県 | (財)福岡県国際交流センター | 〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡8F | 092-725-9204 (092-725-9205) |
| 佐賀県 | (財)佐賀県国際交流協会 | 〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 佐賀県庁内 | 0952-25-7921 (0952-25-7417) |
| 長崎県 | (財)長崎県国際交流協会 | 〒850-0873 長崎市諏訪町5-20 | 095-823-3931 (095-832-2400) |
| 熊本県 | 熊本国際協会 | 〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1 熊本県庁国際課内 | 096-385-4488 (096-385-4488) |
| 大分県 | (財)大分県国際交流センター | 〒870-0047 大分市中島西3-1-7 | 097-538-5161 (097-538-5162) |
| 宮崎県 | (財)宮崎県国際交流協会 | 〒880-0804 宮崎市宮田町1-6 宮崎県国際センター内 | 0985-32-8457 (0985-32-8512) |
| 鹿児島県 | (財)鹿児島県国際交流協会 | 〒892-0842 鹿児島市東千石町1-38 鹿児島商工会議所ビル11F国際交流プラザ内 | 099-225-3279 (099-225-3284) |
| 沖縄県 | (財)沖縄県国際交流・人材育成財団 | 〒900-0034 那覇市東町1-1 那覇東町会館7F | 098-941-6755 (098-941-6812) |

| | | | |
|------|-----------------|--|--------------------------------|
| 札幌市 | (財)札幌国際プラザ | 〒060-0001 札幌市中央区北1条西3 札幌MNビル | 011-211-2105 (011-232-3833) |
| 仙台市 | (財)仙台国際交流協会 | 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山仙台国際センター内 | 022-265-2211 (022-265-2485) |
| 千葉市 | (財)千葉市国際交流協会 | 〒260-0028 千葉市中央区新町1000 センシティタワー12F | 043-238-8000 (043-238-8550) |
| 横浜市 | (財)横浜市国際交流協会 | 〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル9F | 045-671-7128 (045-671-7187) |
| 川崎市 | (財)川崎市国際交流協会 | 〒211-0033 川崎市中原区木月紙園町237-1 川崎市国際交流センター内 | 044-435-7000 (044-435-7010) |
| 名古屋市 | (財)名古屋国際センター | 〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 | 052-581-5678 (052-581-5629) |
| 京都市 | (財)京都市国際交流協会 | 〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町2-1 | 075-752-3010 (075-752-3510) |
| 大阪市 | (財)大阪国際交流センター | 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6 | 06-6772-5931 (06-6772-7600) |
| 神戸市 | (財)神戸国際協力交流センター | 〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館20階 | 078-291-0641 (078-291-0691) |
| 広島市 | (財)広島平和文化センター | 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 広島国際会議場3F | 082-242-8879 (082-242-7452) |
| 北九州市 | (財)北九州国際交流協会 | 〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター3F | 093-662-0055 (093-662-6622) |
| 福岡市 | (財)福岡国際交流協会 | 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館5F | 092-733-5630 (092-733-5635) |

参
照
資
料

■問い合わせ先 国際協力事業団（JICA）国内機関一覧

北海道国際センター（札幌）

（担当地域：帯広市を含む東部地域以外）
〒003-0026 北海道札幌市白石区本通16丁目南4-25
TEL 011 (866) 8333

北海道国際センター（帯広）

（担当地域：帯広市を含む東部地区）
〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1-2
TEL 0155 (35) 1210

東北支部

（担当地域：青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県）
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービル15階
TEL 022 (223) 5151

二本松青年海外協力隊訓練所

（担当地域：福島県）
〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2
TEL 0243 (24) 3200

筑波国際センター

（担当地域：茨城県）
〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-6
TEL 0298 (38) 1111

東京国際センター（幡ヶ谷）

（担当地域：栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都23区・新潟県）
〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-5
TEL 03 (3485) 7051

海外移住センター（現 横浜センター）

（担当地域：神奈川県）
〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-1
TEL 045 (663) 3251

八王子国際センター

（担当地域：東京都23区以外・山梨県）
〒192-0043 東京都八王子市暁町2-31-2
TEL 0426 (26) 5411

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

（担当地域：長野県）
〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
TEL 0265 (82) 6151

中部国際センター

（担当地域：静岡県・岐阜県・愛知県・三重県）
〒465-0094 愛知県名古屋市中区東区亀の井2-73
TEL 052 (702) 1391

北陸支部

（担当地域：富山県・石川県・福井県）
〒920-0031 石川県金沢市広岡3-1-1
金沢パークビル3F
TEL 076 (233) 5931

大阪国際センター

（担当地域：滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県）
〒567-0058 大阪府茨木市西豊川町25-1
TEL 0726 (41) 6900

兵庫国際センター

（担当地域：兵庫県）
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
TEL 078 (261) 0341

中国国際センター

（担当地域：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県）
〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-3-1
TEL 0824 (21) 6300

四国支部

（担当地域：徳島県・香川県・愛媛県・高知県）
〒760-0050 香川県高松市亀井町5-1
百十四ビル13階
TEL 087 (833) 0901

九州国際センター

（担当地域：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県）
〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野2-2-1
TEL 093 (671) 6311

沖縄国際センター

（担当地域：沖縄県）
〒901-2552 沖縄県浦添市字前田1143-1
TEL 098 (876) 6000

以上の最寄りの支部・センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

国際協力事業団（JICA）とは、

開発途上国の経済、社会の発展に寄与し、国際協力の促進を図るため、国と国との約束に基づく技術協力を実施する外務省所管の特殊法人です。

具体的には、研修員の受け入れ、専門家の派遣、機材供与、プロジェクト方式技術協力、開発調査、無償資金協力の実施促進、青年海外協力隊の派遣、国際緊急援助隊の派遣等を行っています。

高校教師海外研修とは、

開発途上国の諸問題や国際協力活動に関心を持ち、授業やクラブ活動等で開発教育*を実践・研究している先生方を対象に、実際に開発途上国を訪問し、国際協力の現場を視察していただく研修プログラムです。研修では国際協力の第一線で活躍している専門家、青年海外協力隊員の活動現場を訪問する機会を設けており、日本の国際協力や開発途上国が抱える課題を考え、理解する上でまたとない機会です。地球市民の一人として開発途上国の諸課題を自分自身の問題として捉え、その克服のために何ができるかを考える青少年の育成に努力しておられる先生方の教育活動に、この研修で得た経験・成果をお役立ていただくことをJICAでは期待しています。

※「開発教育」とは、ODA改革懇談会報告書によると、「開発教育とは、貧困・飢餓、環境破壊など国際社会・地球社会の現状を知り、開発・環境・人権・平和を始め様々な問題についての理解を深め、国際協力・開発援助の重要性についての認識を深めるための教育、また開発途上国と先進国との関係を含め、国際社会の問題の解決に向けた何らかの形で参加する態度や能力を養うことを目的とした教育である。」（同報告書・注19）

この冊子、あるいは国際協力事業団の事業に関するご照会は、下記までお願いいたします。

「地球といっしょに未来へ旅立とう」

平成13年度 高校教師海外研修

～総合的な学習の時間・選択教科に役立つ国際理解教育の手引き～

平成14年3月発行

発行者 国際協力事業団

〒151-8558

東京都渋谷区代々木2丁目1番1号

新宿マインズタワー9階

TEL03-5352-5628 URL <http://www.jica.go.jp/Index-j.html>

総合的な学習の時間・選択教科に(役立)D

国際理解教育の手引き

■平成13年度高校教師海外研修に参加して■



JAPAN
Official Development Assistance



国際協力事業団

LIBR